

第24回みやざきおもてなし向上委員会

第24回は、11月17日（水）13時半から、県庁3号館3階学習室で行いました。出席者は4名でした。

みんなが求める会でありたい
楽はせず、楽しむ、そして進んでいく会

◎青島サンクマールにて、おもてなし研修会

・12月9日（木）青島サンクマールで、パート・社員対象のおもてなし研修会を行いました。

黒木浩一が、3時間半のプログラムを午前午後の2回に分けて行い、40000円の謝金をいただきましたので、ご報告いたします。（謝金はおもてなし向上委員会の通帳にストックされます）

◎おもてなし向上委員会参加費について

- ・何かメリットがないと会費は集めにくい。
→スキルアップ研修会の割引のメリットなど
- ・各参加団体に了承を得つつ、個人会員を集めていきたい。
- ・会員は、随時募集ではなく、時々斉キャンペーンなどで募集する。
- ・おもてなし向上委員会として研修を行い、謝金をいただくという方法はどうか。
- ・会員は半額など、始めはみんなで利用しやすいような金額設定にする。
- ・ある程度人数が集まれば、会費を募っていくようにする。

◎おもてなし研修について

- ・おもてなしメソッドというようなものをつくり、マイスターを養成してはどうか。
- ・マイスター証明書（バッジなど）や、腕章を利用する。
- ・おもてなしの研修を、いろんな人が受けることができる仕組みを考えたい。
- ・研修をする人のための研修を行う。
- ・みやざきおもてなし向上委員会のクレドを作る。
- ・クレドを持っている人も、リマインドできる機会を設ける。
- ・おもてなしミーティングを開催し、理念を繰り返し伝え、熱を加え続ける・・・それを、宮崎県全土でやりたい。
- ・今回行ったサンクマールの研修を、おもてなし向上委員会の実績としていく。

◎おもてなし《会則》について

- ・5条 1 誰か補助を→来年決める
- ・8条 総会というより、報告会程度にしたい。

◎チラシについて

- ・コンベンション協会の上田さんに作っていただく。
- ・会員になる意味を絵や記号を使って伝える。
- ・キャッチフレーズがクレドになっていく。これを元に、チラシを作っていく。

◎来年度活動予定について

- ・イベント協力→ただのお手伝いではなく、“おもてなし向上委員会”としてできること
- ・コミュニケーション→笑顔になってもらうため
- ・キャンペーン（てげ好きキャンペーンのような）
- ・便利屋ではないので、ポリシーを持って活動すること。
- ・“来てください”と依頼されるより、“させてください”と言っていくようなおもてなしのイベント協力ができるといい。
- ・ゴミ拾いなどは、賛同や相互協力もたいせつだが、こちらから発信していくべき。



第25回の会合は、12月15日（水）13：30～ 場所は、いつもの県庁3号館3階研修室です。

次回のテーマは、引き続き次年度計画です。

たくさんの方の参加をお待ちしております。よろしく願いいたします。

みやざきおもてなし向上委員会

専用メールアドレス

omotenashi@smile-c.com